

予算決算

平成30年度一般・特別会計
補正予算を議員全員で審議

一般会計

◎「総務部所管等」

特に質疑はなし。

◎「産業建設部所管」

問 経営体、育成支援事業の、農業用機械などの取得についてレタスの包装機に補助をする、機械購入に作物の指定があるのか。(藤岡議員)

答 申請人から「レタス包装機」購入の申し出があり、農作物の種類は限定されていない。取得費用の3割を補助する。

問 町営・改良住宅において入居権限を与えていた者が所在不明となり、家賃が滞納となった時の対応は。(村井議員)

答 法的措置を取り、退去いただく。今後、このような事案が発生した場合は、速やかに同様の措置を取り、適正な

管理をする。

問 空家等対策協議会の内容は。(田中議員)

答 委員は10名で、会議は年3回を予定している。

問 1年かけて概要、計画の素案、計画の策定を行い、今年度中に空家対策計画を策定する。

◎「保健福祉部所管」

問 旧宗意原保育所解体工事のアスベスト対策は。(藤岡議員)

答 法律に基づき、看板等で十分周知するとともに、アスベストが飛散しないよう手段を講じた上、実施する。

問 解体工事の設計予算の計上と、今回の予算計上にずれが生じたのは。(田中議員)

答 アスベスト含有の有無を調査する必要があったためだ。今後、同様の工事を

行う際は、解体工事設計にアスベスト含有調査を含む条件を付け、入札を実施する。

問 保育所嘱託医の報酬額の根拠は。(金澤議員)

答 「松前町立保育所嘱託医設置規則」に基づき、計上している。

問 コンビニ交付システム導入は。(多数議員)

答 全国の主要コンビニエンスストア等で戸籍・住民票等の交付が出来るサービスを開始し、住民サービスの向上を図るもので、利用者数は、当初年間500件の利用を見込んでいる。平成31年度までの導入であれば、ランニングコストについて、国の交付税措置、補てんを受けることができる。

意見

導入経費、ランニングコストが高額であり、特別交付税措置期間は3年間で終わる。マイナンバーカードの交付率は10%程度であり、カードの普及率を上げるためと思えない。

問 コミュニティ助成宝くじ事業について、緊急性があり毎年申請をしている地区が採択されず、今年度は昌農内地区の要望が採択された理由は何か。(田中議員)

答 昌農内地区は、平成22年度の事業開始から初めて申請をした地区だ。選考基準にてらし、今年度は要望通り採択となった。

意見

緊急性があり毎年申請をしているのであれば、その地区も認めるよう、優先順位のつけ方を検討すべきである。

問 なぜ不動産鑑定委託料が入っているのか。

答 福祉センター東側駐車場内の一部に民地があり、地権者から購入してほしいとの申出があっ

たことから、協議資料を作成するため鑑定を行う。



福祉センター駐車場購入予定場所 面積 661㎡